



人件費

2023年 2月24日

東京電力エナジーパートナー株式会社

1.人件費の概要

- 人件費は、前回の料金見直しからさらに削減した人員規模を前提に、「審査要領」に記載のメルクマール等に基づき算定しておりますが、賃上げ反映および採用増により、2021年度実績と比較して増加しております。

【内訳表（人件費）】

(億円)

| | 今回 (2023~25) A | 前回 (2012~14) B | 前回との 差異 A-B | 実績 (2021) C | 実績との 差異 A-C | 備考 |
|----------|----------------------|----------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--|
| 役員給与 | 1 | - | +1 | 1 | +0 | ・役員給与はメルクマール水準を適用 |
| 給料手当 | 210 | 906 | ▲696 | 195 | +15 | ・現行水準に賃上げを加味（2023+3%、24・25+1%） ・出向者給与の東電EP負担分は不算入 |
| 給料手当振替額 | ▲2 | ▲6 | +4 | ▲2 | +0 | |
| 退職給与金 | 14 | 122 | ▲108 | 10 | +4 | ・数理計算上の差異による増 |
| 厚生費 | 34 | 169 | ▲135 | 31 | +3 | ・給料手当に賃上げを反映したこと等による法定厚生費の増 |
| 委託検針・集金費 | - | 32 | ▲32 | - | - | |
| 雑給 | 4 | 19 | ▲14 | 5 | ▲1 | |
| 合計 | 261 | 1,241 | ▲981 | 240 | +21 | |

(人)

| | | | | | | |
|--------|-------|--------|---------|-------|------|--------|
| 経費対象人員 | 2,681 | 36,283 | ▲33,602 | 2,568 | +113 | ・採用数の増 |
|--------|-------|--------|---------|-------|------|--------|

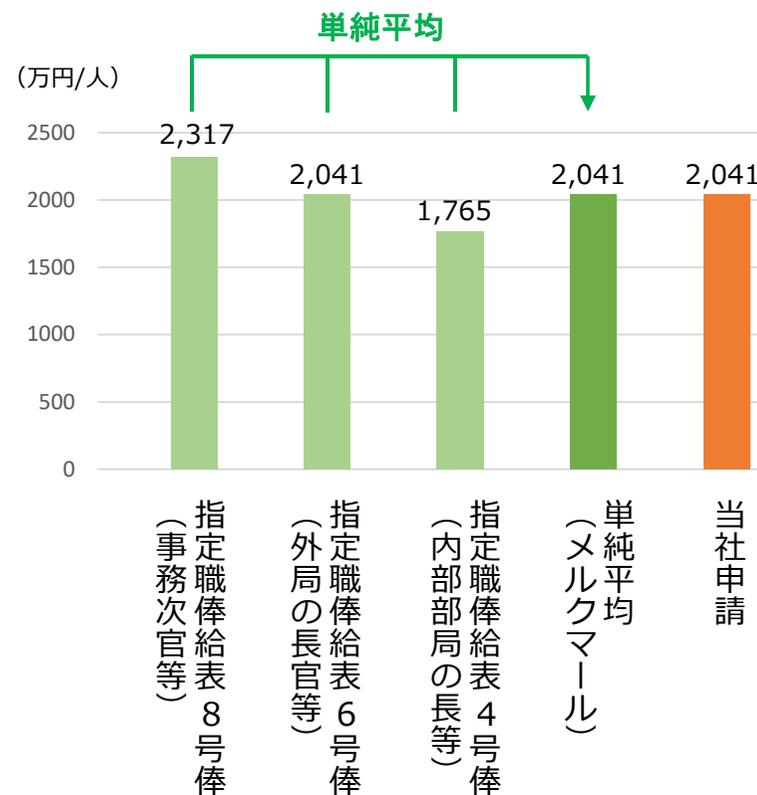
2. 役員給与の概要

- 役員給与は、審査要領に則りメルクマール「国家公務員の指定職の給与水準の平均」と同水準の一人当たり2,041万円で算定しております。
- 上記に基づき算定した役員給与は年平均122百万円となります。

【期末役員数および役員給与】

| | | | 2023～2025年度 (平均) |
|-------------------|--------------|------------|---------------------|
| 代表取締役社長 | (人) | 1 | |
| 取締役副社長 | (人) | 1 | |
| 常務取締役 | (人) | 2 | |
| 社外取締役 | (人) | — | |
| 取締役計 | (人) | 4 | |
| 常任監査役 | (人) | 2 | |
| 監査役計 | (人) | 2 | |
| 役員（経費対象）合計 | (人) | 6 | |
| 役員給与 | (百万円) | 122 | |

【メルクマールと当社申請水準の比較】



※2022年8月29日第17回料金制度専門会合資料5より国家公務員指定職の年収概算（経済産業所試算）を引用

- 今回の原価織り込みでは、昨今の物価高※（消費者物価指数+4.4%）に対し実質賃金を維持して、電気事業に必要な人財を確保するため、東電EPの現行の給与水準に対して2023年度に3%、2024・2025年度にそれぞれ1%の賃上げを反映しております。その結果、原価織り込みの一人当たり給与水準は744万円となります。
- 上記に基づき算定した給料手当は年平均20,953百万円、給料手当振替額は年平均▲227百万円となります。

※ 各年度の物価高は、厚生労働省「毎月勤労統計調査」や各調査機関の見通し等を参考に設定しています

| | | 2023～2025年度 (平均) | |
|----------------|-------|---------------------|---------------|
| 経費対象人員 | | (人) | 2,681 |
| (給料手当内訳) | 基準賃金 | (百万円) | 18,418 |
| | 基準外賃金 | (百万円) | 3,598 |
| | 諸給与金 | (百万円) | 896 |
| | 控除口 | (百万円) | ▲ 1,959 |
| 給料手当 | | (百万円) | 20,953 |
| 給料手当振替額 | | (百万円) | ▲ 227 |

- 出向者給与の当社負担分は全て原価不算入としております。

【出向先リスト】

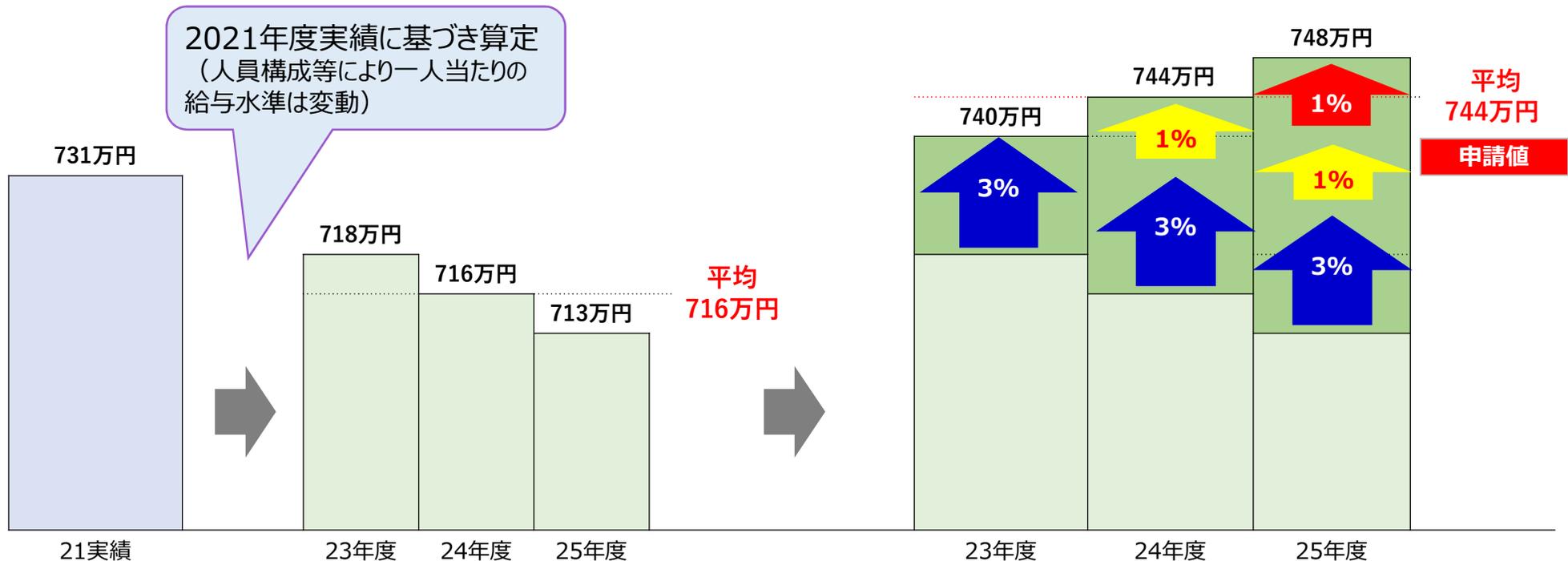
| | |
|----------------------------|---------------------------------|
| 日本ファシリティ・ソリューション株式会社 | 株式会社東京エネシス |
| テプコカスタマーサービス株式会社 | 日本瓦斯株式会社 |
| 株式会社PinT | TEPCO EP International Thailand |
| 東京エナジーアライアンス株式会社 | 一般社団法人低炭素投資促進機構 |
| 株式会社ファミリーネット・ジャパン | 一般社団法人日本電気協会関東支部 |
| TEPCOホームテック株式会社 | 一般社団法人日本熱供給事業協会 |
| エバーグリーン・マーケティング株式会社 | 株式会社ネクセライズ |
| 日本自然エネルギー株式会社 | 株式会社東光高岳 |
| TEPCO i-フロンティアズ株式会社 | 国立大学法人東京大学 |
| ハウスプラス住宅保証株式会社 | 森ヶ崎エナジーサービス株式会社 |
| ヒートポンプ・蓄熱センター | 青山エナジーサービス株式会社 |
| 株式会社JERA | 東京都下水道局 |
| 株式会社LIXIL TEPCO スマートパートナーズ | 東京都市サービス株式会社 |
| T&TEナジー株式会社 | 東京熱供給株式会社 |
| 一般社団法人日本エレクトロヒートセンター | |

- 東電EPの現行賃金単価や将来の採用計画等により算定される、原価算定期間内の「賃上げ前」給与水準は一人当たり716万円です。
- 今回の原価織り込みでは、昨今の物価高（消費者物価指数+4.4%）、人財確保等の観点を踏まえ、上記の賃上げ前給与水準に対して2023年度に3%、2024・2025年度に各1%の賃上げを反映しております。その結果、原価織り込みの一人当たり給与水準は744万円となります。
- 一方、「審査要領」に基づき、東電EP従業員のメルクマールを算出すると一人当たりの水準は738万円となります。
 - ✓ メルクマール算定に際しては、賃金構造基本統計調査における、全産業平均値と他公益企業の平均値を用いています。
 - ✓ 地域補正は、東電EP社員構成に基づく補正および東電EP社員の勤務地を踏まえ「賃金構造基本統計調査 規模計」を用いて行っております。

<実績>

<賃上げなかりせば>

<賃上げ反映後>



4.退職給与金の概要

- 退職給与金の当社標準は前回改定と同額の一人当たり2,540万円となります。
- 期待運用収益率は、2.5%を適用しております。
- 上記に基づき算定した退職給与金は年平均1,393百万円となります。

| | | 2023～2025年度 (平均) |
|---------------|--------------|---------------------|
| 退職一時金 | (百万円) | 1,292 |
| 実払額 | (百万円) | 1,639 |
| 退職給付引当金引当額 | (百万円) | 1,292 |
| 退職給付引当金取崩額 | (百万円) | ▲ 1,639 |
| 年金 | (百万円) | 101 |
| 実払額 | (百万円) | 669 |
| 退職給付引当金引当額 | (百万円) | ▲ 164 |
| 退職給付引当金取崩額 | (百万円) | ▲ 405 |
| 退職給与金計 | (百万円) | 1,393 |

【参考】退職給与金メルクマールについて

- 審査要領における退職給与金のメルクマールは、人事院と中央労働委員会の統計データの平均とされておりますが、中央労働委員会データはサンプル数が少なくデータの変動が大きいことを踏まえ、当該調査過去5回の最高値および最低値を異常値として除き、2,574万円と考えております。

| | 人事院 | 中央労働委員会 | 平均 (=メルクマール) |
|---------------------------|--------------|--------------|-----------------|
| 2013年度 | 2,653 | 2,534 | 2,593 |
| 2015年度 | | 2,671 | 2,662 |
| 2017年度 | 2,590 | 2,590 | 2,590 |
| 2019年度 | | (最高値) 2,679 | 2,635 |
| 2021年度 | 2,409 | (最低値) 2,010 | 2,210 |
| 平均 | 2,551 | 2,497 | 2,524 |
| 平均 (最高値・最低値除き) | 2,551 | 2,598 | 2,574 |

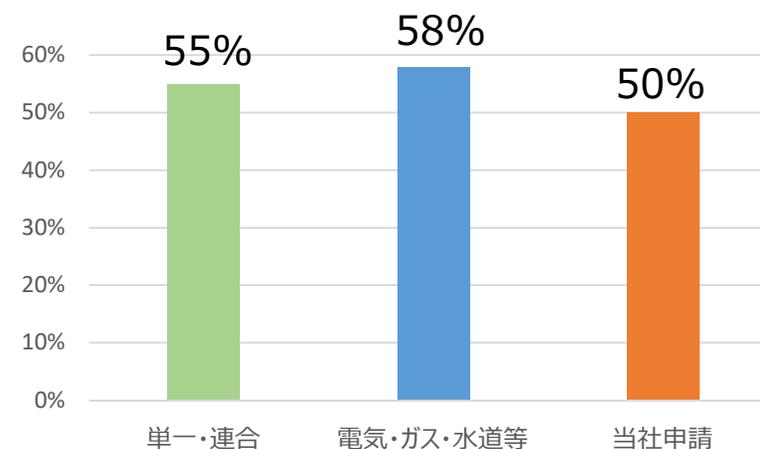
※人事院：「民間の企業年金及び退職金等の調査結果」、中央労働委員会：「賃金事情等総合調査」

5. 厚生費の概要

- 法定厚生費については、当社は健康保険料の事業主負担割合を法定下限の50%としております。
- 一般厚生費について、審査要領に記載のある持株奨励金等は廃止しており、原価不算入となります。
- 上記に基づき算定した厚生費は、年平均3,385百万円となります。

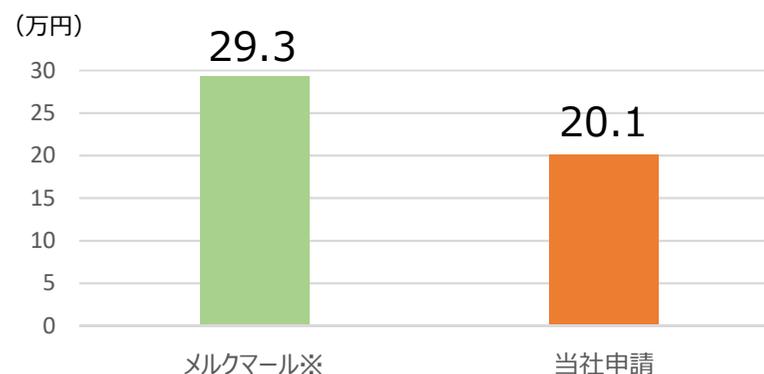
| | | 2023～2025年度 (平均) |
|------------|--------------|---------------------|
| 法定厚生費 | (百万円) | 2,845 |
| 一般厚生費 | (百万円) | 540 |
| 厚生費 | (百万円) | 3,385 |

【法定厚生費：健康保険料の事業主負担割合の比較】



※「単一・連合」「電気・ガス・水道等」の値は、健康保険組合連合の健康保険組合の現勢（令和3年3月現在）より引用

【一般厚生費：一人当たり一般厚生費の比較】



※メルクマール：日本経済団体連合会「第64回福利厚生費調査結果報告」の1,000人以上の平均値

- 雑給は、足元の人員数や給与水準に基づき算定し、年平均440百万円となります。
- なお、顧問および相談役はおりません。

| | 2023~2025年度 (平均) |
|------------------|---------------------|
| 雑 給 (百万円) | 440 |